

# 景況・経営動向調査結果

－ 令和5年度 第2四半期（2023年7～9月期） －

## ■ 目 的 ■

会員事業所の経営動向・業況を知ることにより、長崎市内の景況を把握し、地域中小企業の支援策の参考にするとともに、中小企業経営者等に対して経営に必要な情報を提供する

## ■ 調査対象 ■

本所会員事業所のうち、5産業（製造業・建設業・卸売業・小売業・サービス業）400社  
（回答199社、回収率49.8%）

※業種構成比及び小規模企業等の占める割合は、本所会員事業所の構成比を参考に抽出した

## ■ 調査期間 ■

令和5年10月13日～令和5年10月27日

## ■ 調査方法 ■

郵送・E-mailによるアンケート方式

## ■ 分析方法 ■

各調査項目について、前年同期及び前期と比較して、「良い」と回答した企業等の割合から、「悪い」と回答した企業等の割合を差し引いた指数（BSI：ビジネス・サーベイ・インデックス）をもとに分析を行なった

（注）小規模企業等 = 小規模事業者（個人事業主を含む）

製造業その他 ⇒ 従業員20人以下

商業・サービス業 ⇒ 従業員5人以下

（注）各調査項目について、季節調整は行っていない



中小企業振興部 商工振興課

TEL 095-822-0111

業界の景況感

2023年7～9月期の実績は、全産業ベースで▲5.0〔前回(7月)調査比-6.0〕  
 2023年10～12月期の見通しは、全産業ベースで▲5.6〔今期実績比-0.6〕

業界の景気動向(景況感)の調査結果をみると、製造業は0.0(前回調査比-16.0ポイント)と大幅に悪化し、非製造業も▲5.8(同-4.6ポイント)と悪化した。

また、2023年10～12月の見通しは、製造業は▲20.0(今期実績比-20.0ポイント)で悪化の見通しとなったものの、非製造業は▲3.5(今期実績比+2.3ポイント)と、改善の見通しとなった。

会員事業所の業況(自社業況の総合判断)

2023年7～9月期の実績は、全産業ベースで▲6.8〔前回(7月)調査比-2.5〕  
 2023年10～12月期の見通しは、全産業ベースで▲10.9〔今期実績比-4.1〕

- 売上・生産額            今期実績▲2.6(-9.3)      来期は製造業・非製造業ともにマイナス水準の見通し
- 利益・採算面           今期実績▲13.1(-2.6)    来期は製造業・非製造業ともにマイナス水準の見通し
- 資金繰り                今期実績▲9.8(-2.0)    来期は製造業は横ばい・非製造業はマイナス水準の見通し
- 設備投資                今期実績▲5.2(+4.0)    来期は製造業・非製造業ともにマイナス水準の見通し
- 雇用状況                今期実績▲27.1(-0.6)    来期は製造業・非製造業ともに不足の見通し
- 経営上の問題点        全産業ベースで「原材料高、入手難、販売価格への転嫁難」がトップに

※ 上記( )内の数字は前回調査比

産業天気図 <自社業況の総合判断：前年同期比>

	7～9月期 実績		10～12月期 見通し	
	業況	BSI	業況	BSI
全産業		▲ 6.8		▲ 10.9
製造業		4.2		▲ 20.8
非製造業		▲ 8.3		▲ 9.5
建設業		▲ 8.8		▲ 20.6
卸売業		▲ 21.0		▲ 15.8
小売業		▲ 1.8		1.8
サービス業		▲ 10.3		▲ 11.9
小規模企業等		▲ 10.8		▲ 12.2

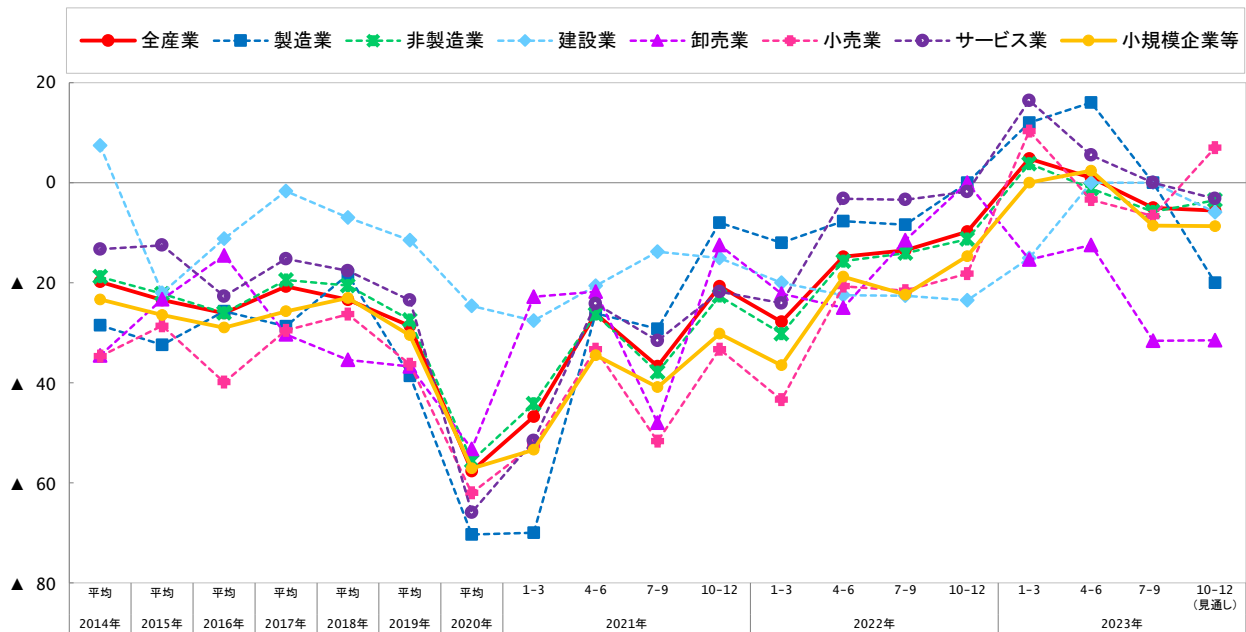
- 凡例 -

天気	業況BSI
	50以上～100
	25以上～50未満
	0以上～25未満
	▲25以上～0未満
	▲50以上～▲25未満
	▲100～▲50未満

前年同期（2022年7～9月期）と比較して

2023年7～9月期 実績 全産業 ▲5.0〔前回調査比-6.0〕	2023年10～12月期 見通し 全産業 ▲5.6〔今期実績比-0.6〕
<p>全産業ベースで見ると、▲5.0（前回調査比-6.0）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は0.0（同-16.0）。非製造業は、建設業（同±0.0）が横ばいとなったものの、卸売業（同-19.1）、小売業（同-3.3）、サービス業（同-5.5）で悪化し、非製造業全体で▲5.8（同-4.6）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲8.6（同-11.0）となった。</p>	<p>全産業ベースで見ると、▲5.6（今期実績比-0.6）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲20.0（同-20.0）。非製造業は、卸売業（同+0.1）、小売業（同+13.7）で持直しの見通しもあるが、建設業（同-5.9）、サービス業（同-3.2）で悪化の見通しとなり、非製造業全体では▲3.5（同+2.3）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲8.7（同-0.1）となった。</p>

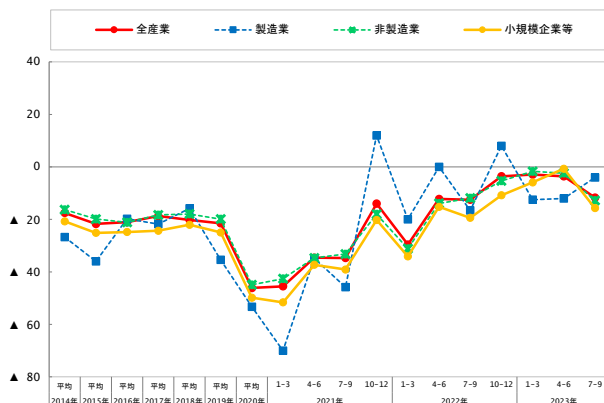
BSI：「上昇」-「低下」



前期（2023年4～6月期）と比較して

2023年7～9月期 実績 全産業 ▲11.7〔前期比-8.1〕
<p>全産業ベースで見ると、▲11.7（前期比-8.1）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲4.0（同+8.0）と持ち直しの動きが見られた。非製造業は、建設業（同+9.6）で持直しの動きがみられたものの、卸売業（同-31.6）、小売業（同-21.9）、サービス業（同-3.2）で悪化し、非製造業全体で▲12.8（同-10.4）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲15.7（同-15.0）となった。</p>

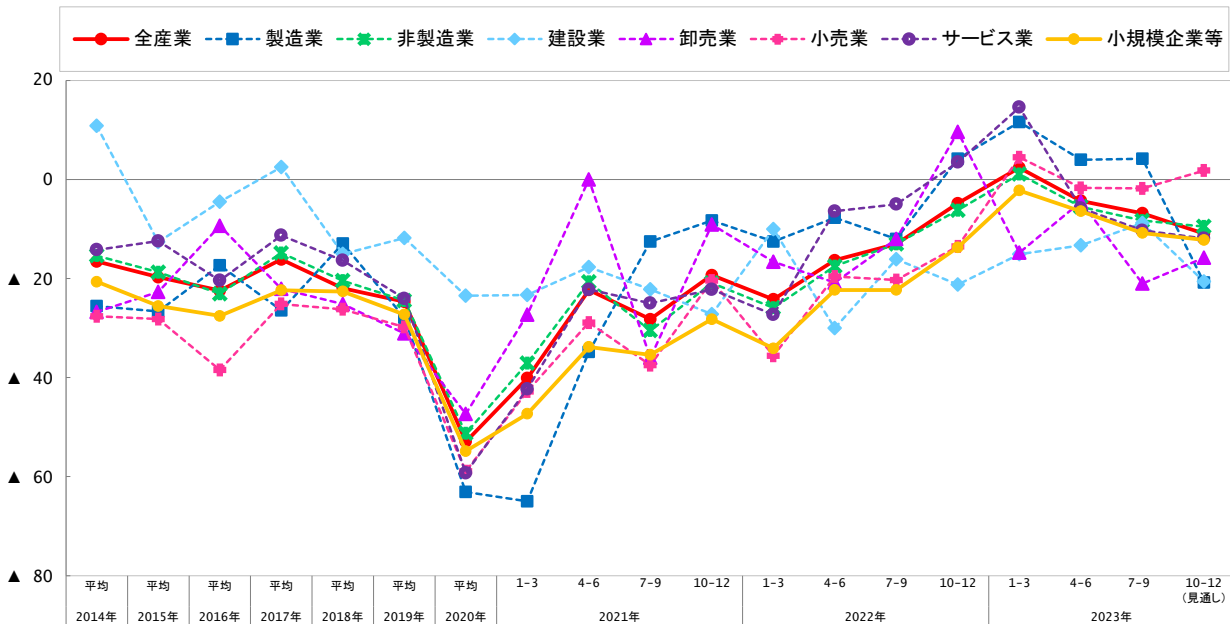
BSI：「上昇」-「低下」



前年同期（2022年7～9月期）と比較して

2023年7～9月期 実績 全産業 ▲6.8 [前回調査比-2.5]	2023年10～12月期 見通し 全産業 ▲10.9 [今期実績比-4.1]
<p>全産業ベースで見ると、▲6.8（前回調査比-2.5）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は4.2（同+0.2）。非製造業は、建築業（同+4.5）で持直しの動きが見られたものの、卸売業（同-16.5）、小売業（同-0.1）、サービス業（同-4.5）で悪化し、非製造業全体で▲8.3（同-2.8）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲10.8（同-4.4）となった。</p>	<p>全産業ベースで見ると、▲10.9（今期実績比-4.1）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲20.8（同-25.0）。非製造業は、建設業（同-11.8）、サービス業（同-1.6）で悪化の見通しとなったものの、卸売業（同+5.2）、小売業（同+3.6）と持ち直しの見通しとなり、非製造業全体で▲9.5（同-1.2）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲12.2（同-1.4）となった。</p>

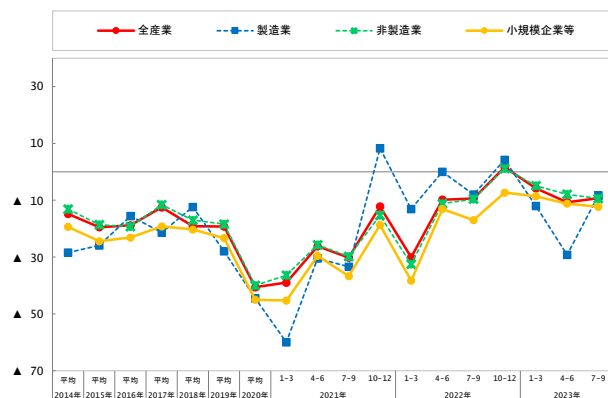
BSI：「上昇」-「低下」



前期（2023年4～6月期）と比較して

2023年7～9月期 実績 全産業 ▲9.3 [前期比+1.4]
<p>全産業ベースで見ると、▲9.3（前期比+1.4）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲8.3（同+20.9）。非製造業は、卸売業（同-1.2）、小売業（同-8.9）、サービス業（同-4.5）で悪化の見通しとなったものの、建設業（同+18.4）で持直しの動きがみられ、非製造業全体で▲9.4（同-1.5）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲12.3（同-1.1）となった。</p>

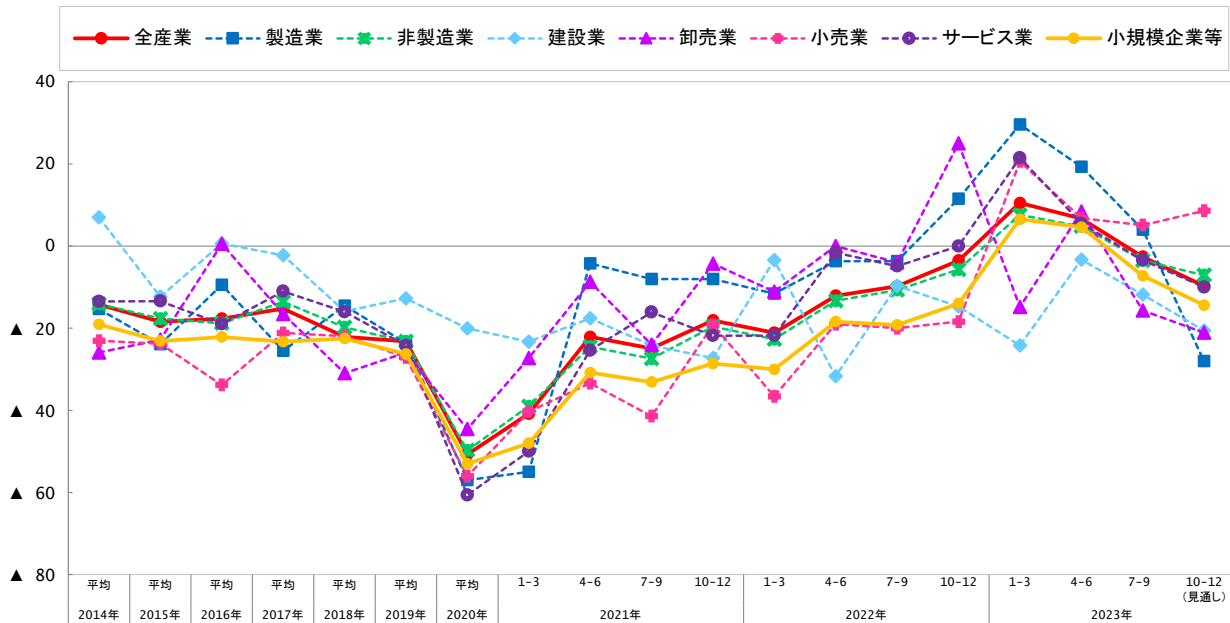
BSI：「上昇」-「低下」



前年同期（2022年7～9月期）と比較して

2023年7～9月期 実績 全産業 ▲2.6〔回調査比-9.3〕	2023年10～12月期 見通し 全産業 ▲9.7〔今期実績比-7.1〕
<p>全産業ベースで見ると、▲2.6（前回調査比-9.3）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は4.0（同-15.3）。非製造業は、建設業（同-8.5）、卸売業（同-24.1）、小売業（同-1.7）、サービス業（同-8.9）と全業種で悪化し、非製造業全体で▲3.5（同-8.3）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲7.2（同-11.8）となった。</p>	<p>全産業ベースで見ると、▲9.7（今期実績比-7.1）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲28.0（同-32.0）。非製造業は、小売業（同+3.5）で持ち直しの動きがみられたものの、建設業（同-8.8）、卸売業（同-5.4）、サービス業（同-6.6）と悪化の見通しとなり、非製造業全体で▲7.1（同-3.6）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲14.4（同-7.2）となった。</p>

BSI：「増加」-「減少」



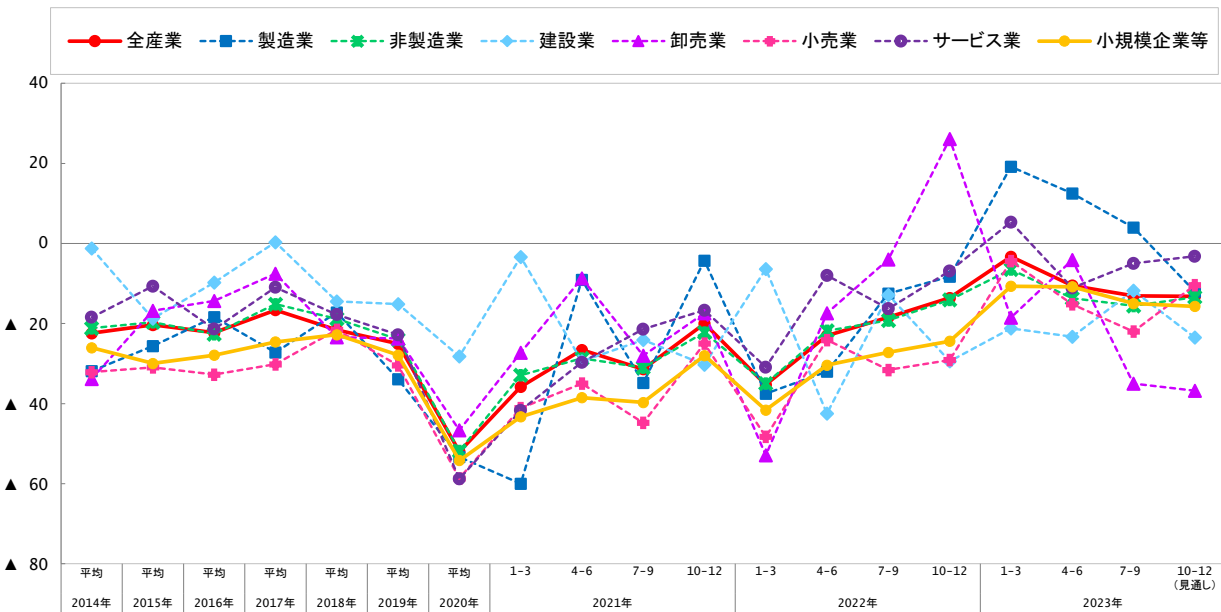
前期（2023年4～6月期）と比較して

2023年7～9月期 実績 全産業 ▲10.6〔前期比-5.9〕	BSI：「増加」-「減少」
<p>全産業ベースで見ると、▲10.6（前期比-5.9）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲12.0（同+15.0）。非製造業は、建設業（同-2.0）、卸売業（同-10.5）、小売業（同-7.0）、サービス業（同-14.9）と全業種で悪化し、非製造業全体で▲10.4（同-9.3）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲14.4（同-11.3）となった。</p>	

前年同期（2022年7～9月期）と比較して

2023年7～9月期 実績 全産業 ▲13.1〔前回調査比-2.6〕	2023年10～12月期 見通し 全産業 ▲13.2〔今期実績比-0.1〕
<p>全産業ベースで見ると、▲13.1（前回調査比-2.6）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は4.0（同-8.5）。非製造業は、卸売業（同-30.9）、小売業（同-6.8）で悪化したものの、建設業（同+11.5）、サービス業（同+6.1）で持ち直しの動きが見られ、非製造業全体で▲15.6（同-1.9）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲15.0（同-4.2）となった。</p>	<p>全産業ベースで見ると、▲13.2（今期実績比-0.1）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲12.0（同-16.0）と悪化の見通し。非製造業は、建設業（同-11.7）、卸売業（同-1.8）で悪化の見通しとなったものの、小売業（同+11.6）、サービス業（同+1.8）と持ち直しの動きが見られ、非製造業全体で▲13.4（同+2.2）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲15.7（同-0.7）となった。</p>

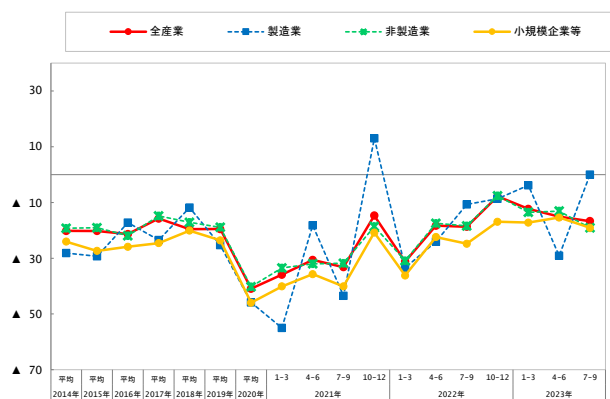
BSI：「好転」-「悪化」



前期（2023年4～6月期）と比較して

2023年7～9月期 実績 全産業 ▲16.7〔前期比-1.6〕
<p>全産業ベースで見ると、▲16.7（前期比-1.6）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は0.0（同+29.1）。非製造業は、建設業（+4.9）と持ち直しの動きが見られたものの、卸売業（同-23.1）、小売業（同-11.9）、サービス業（同-1.0）と悪化の見通しとなり、非製造業全体で▲19.1（同-6.0）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲19.1（同-3.7）となった。</p>

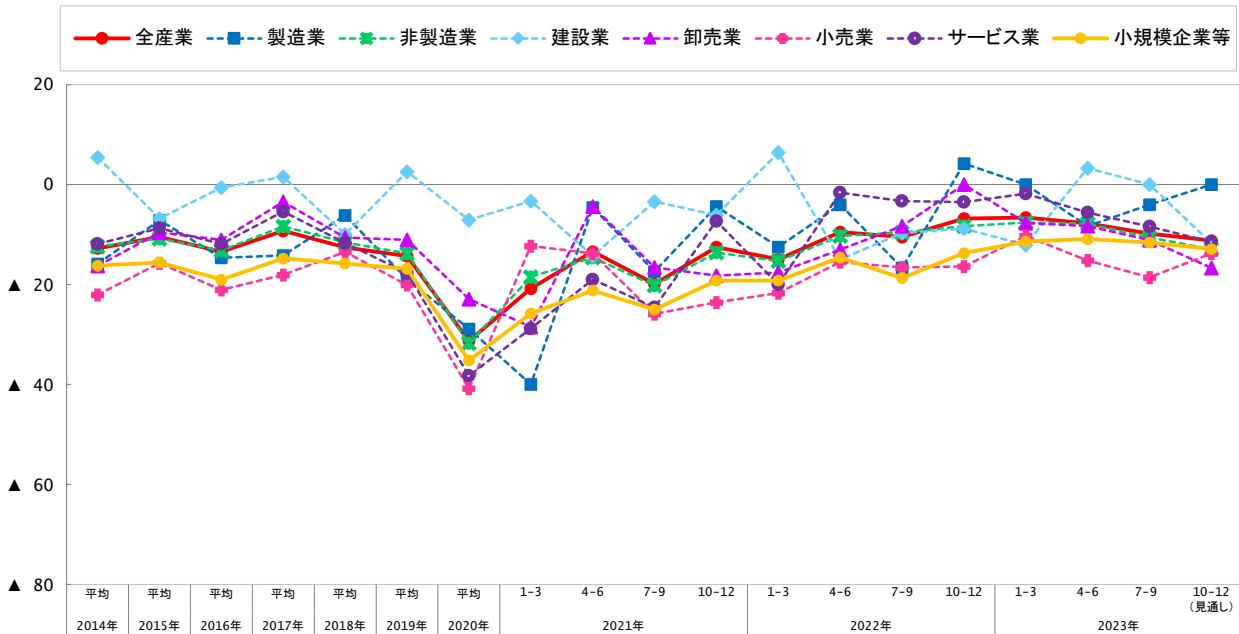
BSI：「好転」-「悪化」



前年同期（2022年7～9月期）と比較して

<p>2023年7～9月期 実績</p> <p>全産業 ▲9.8〔前回調査比-2.0〕</p>	<p>2023年10～12月期 見通し</p> <p>全産業 ▲11.2〔今期実績比-1.4〕</p>
<p>全産業ベースでみると、▲9.8（前回調査比-2.0）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲4.0（同+4.3）。非製造業は、建設業（同-3.3）、卸売業（同-2.8）、小売業（同-3.4）、サービス業（同-2.8）と全業種で悪化し、非製造業全体で▲10.6（同-2.8）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲11.6（同-0.7）となった。</p>	<p>全産業ベースでみると、▲11.2（今期実績比-1.4）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は0.0（同+4.0）。非製造業は、小売業（同+4.8）で持直しの見通しとなったものの、建設業（同-11.8）、卸売業（同-5.6）、サービス業（同-3.1）で悪化し、非製造業全体で▲12.9（同-2.3）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲12.9（同-1.3）となった。</p>

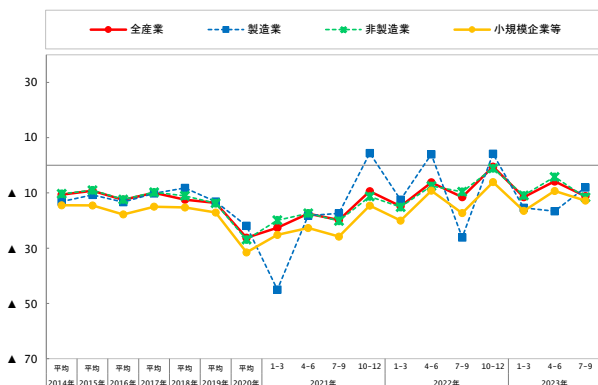
BSI：「好転」-「悪化」



前期（2023年4～6月期）と比較して

<p>2023年7～9月期 実績</p> <p>全産業 ▲11.2〔前期比-5.4〕</p>
<p>全産業ベースでみると、▲11.2（前期比-5.4）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲8.0（同+8.6）。非製造業は、建設業（同-5.9）、卸売業（同-20.8）、小売業（同-8.5）、サービス業（同-3.2）と全業種で悪化の動きがみられ、非製造業全体で▲11.6（同-7.4）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲12.8（同-3.5）となった。</p>

BSI：「好転」-「悪化」

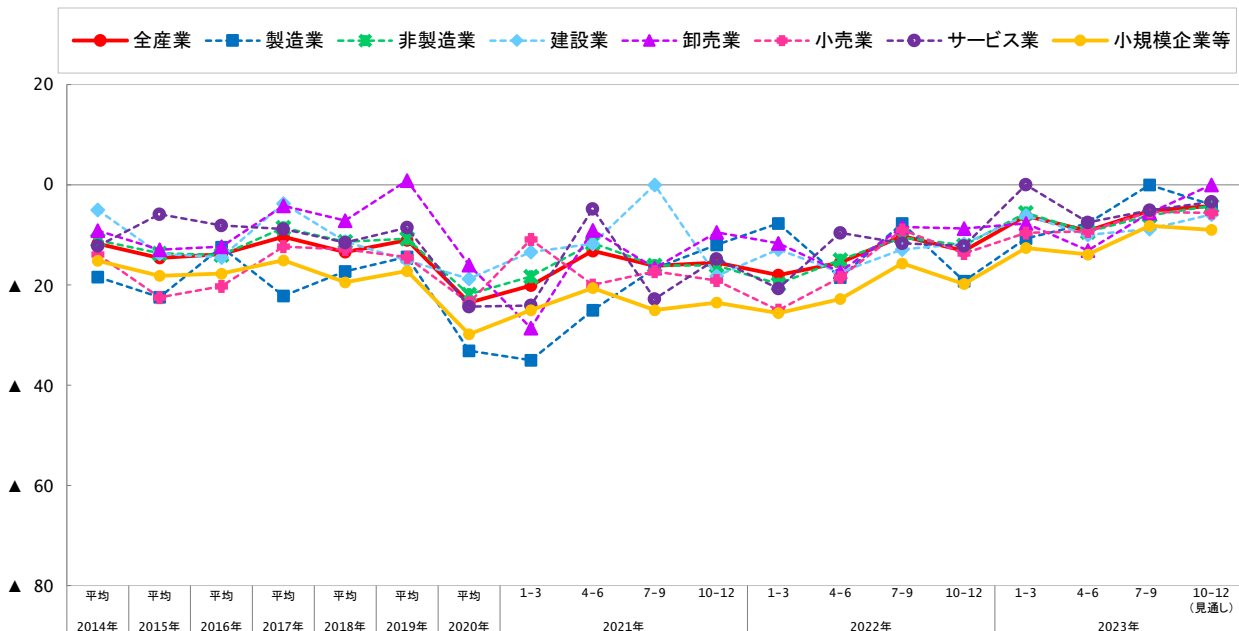




前年同期（2022年7～9月期）と比較して

2023年7～9月期 実績 全産業 ▲5.2〔前回調査比+4.0〕	2023年10～12月期 見通し 全産業 ▲4.2〔今期実績比+1.0〕
<p>全産業ベースで見ると、▲5.2（前回調査比+4.0）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は0.0（同+7.7）。非製造業は、建設業（同+1.2）、卸売業（同+7.5）、小売業（同+3.9）、サービス業（同+2.4）、と全業種で持ち直しの動きが見られ、非製造業全体で▲6.1（同+3.3）となった。</p> <p>また、小規模企業等は、▲8.2（+5.7）となった。</p>	<p>全産業ベースで見ると、▲4.2（今期実績比+1.0）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲4.0（同-4.0）。非製造業は、小売業（同-0.2）で悪化の見通しとなったものの、建設業（同+2.9）、卸売業（同+5.6）、サービス業（同+1.7）で持ち直しの見通しとなり、非製造業全体で▲4.2（同+1.9）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲9.0（同-0.8）となった。</p>

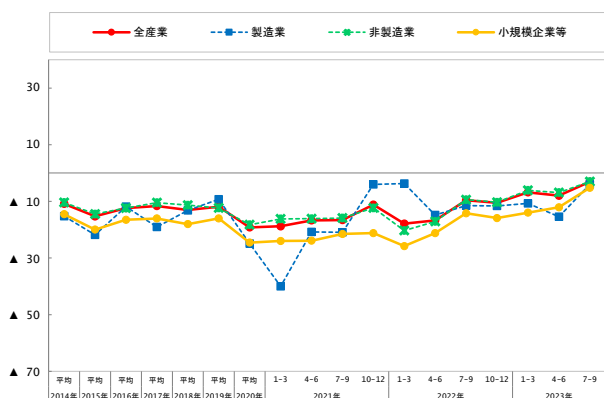
BSI：「増加」－「減少」



前期（2023年4～6月期）と比較して

2023年7～9月期 実績 全産業 ▲3.1〔前期比+4.9〕
<p>全産業ベースで見ると、▲3.1（前期比+4.9）となった。</p> <p>業種別にみると、製造業は▲4.0（同+11.4）。非製造業は、卸売業（同-4.3）と悪化したものの、建設業（同+3.7）、小売業（同+7.4）、サービス業（同+4.1）で持ち直しの動きが見られ、非製造業全体で▲3.0（同+3.9）となった。</p> <p>また、小規模企業等は▲5.2（同+6.9）となった。</p>

BSI：「増加」－「減少」





前年同期（2022年7～9月期）と比較して

2023年7～9月期 実績  
全産業 ▲27.1〔前回調査比-0.6〕

全産業ベースで見ると、▲27.1（前回調査比-0.6）となった。

業種別にみると、製造業は▲40.0（同-9.2）。非製造業は、建設業（同-1.2）、卸売業（同-15.9）、小売業（同-3.2）と悪化したものの、サービス業（同+12.2）と持ち直しの動きがみられ、非製造業全体で▲25.1（同+0.6）となった。

また小規模企業等は0.2ポイント改善し、▲22.2となった。

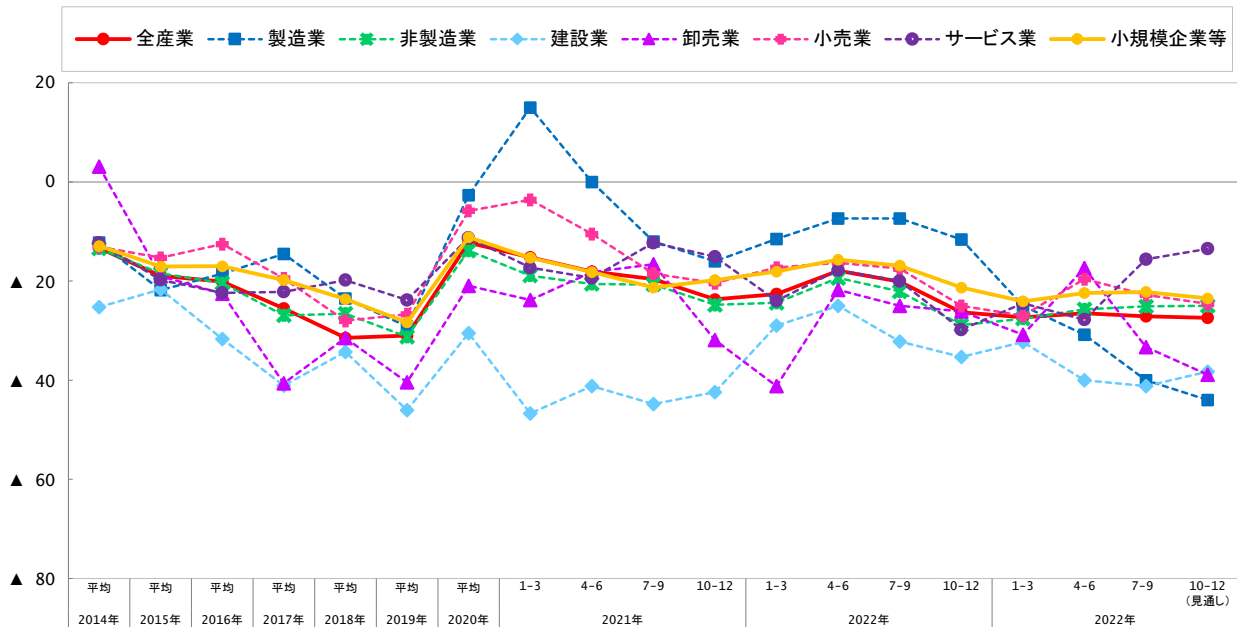
2023年10～12月期 見通し  
全産業 ▲27.4〔今期実績比-0.3〕

全産業ベースで見ると、▲27.4（今期実績比-0.3）とマイナス水準が続く見通しとなった。

業種別にみると、製造業は▲44.0（同-4.0）。非製造業は、卸売業（同-5.6）、小売業（同-1.8）で悪化の見通しとなったものの、建設業（同+2.9）、サービス業（同+2.1）で持ち直しの動きがみられ、非製造業全体で▲25.0（同+0.1）となった。

また、小規模企業等は▲23.5（同-1.3）となった。

BSI：「過剰」－「不足」



前期（2023年4～6月期）と比較して

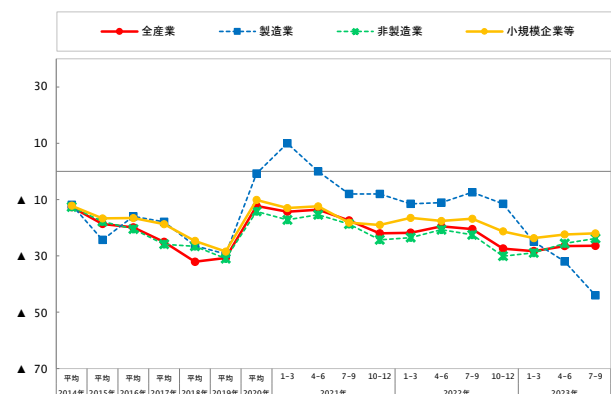
2023年7～9月期 実績  
全産業 ▲26.4〔前期比+0.1〕

全産業ベースで見ると、▲26.4（前期比+0.1）となった。

業種別に見ると、製造業は▲44.0（同-12.0）と悪化している。非製造業は、建設業（同-1.2）、卸売業（同-10.4）、小売業（同-1.5）と悪化しているものの、サービス業（同+12.1）と持ち直しの動きがみられ、非製造業全体で▲23.8（同+1.8）となった。

また、小規模企業等は0.4ポイント改善し▲22.0となった。

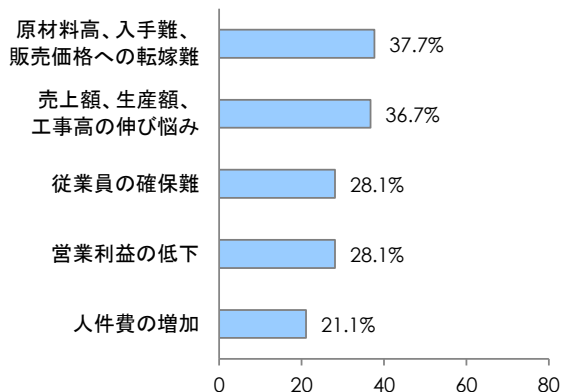
BSI：「過剰」－「不足」



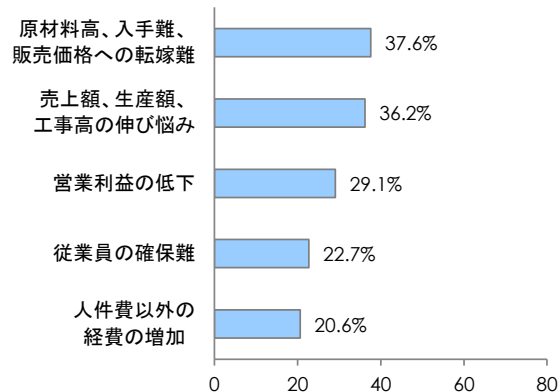
全産業ベースで見ると、前回に引き続き「原材料高、入手難、販売価格への転嫁難」（37.7%）がトップ。長引く新型コロナウイルス感染症の影響に加え、ロシアのウクライナ侵攻による原材料の不足や高騰が影響を及ぼした。

また、2009年4～6月期の調査開始以来（53期連続）のトップであった、「売上額、生産額、工事高の伸び悩み」（36.7%）も引き続き根深い問題点となっている。

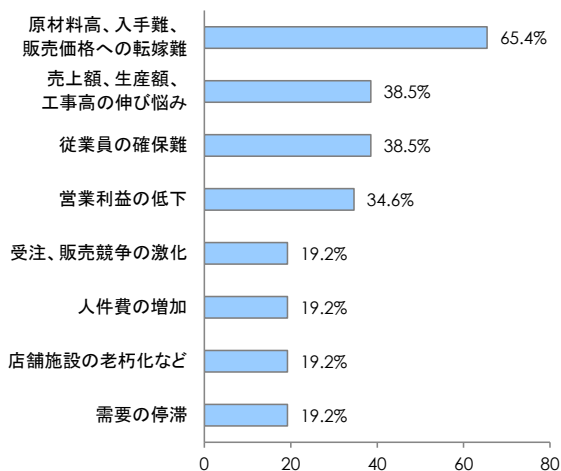
全産業



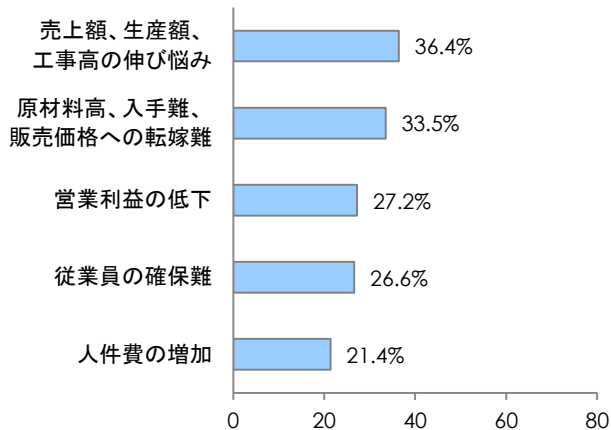
小規模企業等



製造業



非製造業



ロシアのウクライナ侵攻や新型コロナウイルス感染症後の経済復興による、供給制約やエネルギー価格高騰の影響を調べるため、本調査を実施。191社（47.8%）より回答があった。

(1) 原材料価格の高騰に伴う影響について

(社、%)

	全産業		製造業		非製造業		小規模企業等	
調達コストが増加	127	62.9	22	78.6	105	60.3	87	63.0
現時点で影響は出ていないが、今後影響が出る可能性がある	35	17.3	2	7.1	33	19.0	24	17.4
その他影響がある	16	7.9	3	10.7	13	7.5	6	4.3
影響はない	18	8.9	1	3.6	17	9.8	16	11.6
分からない	6	3.0	0	0.0	6	3.4	5	3.6
合計	202	100.0	28	100.0	174	100.0	138	100.0

(1) の項目で「調達コストが増加」、「その他影響がある」を選択した場合

(a) 価格転嫁について

(社、%)

	全産業		製造業		非製造業		小規模企業等	
ほぼ価格転嫁できている	45	29.0	7	29.2	37	28.5	29	27.4
一部しか価格転嫁はできていない	75	48.4	14	58.3	61	46.9	51	48.1
ほとんど価格転嫁できていない	31	20.0	3	12.5	28	21.5	23	21.7
その他	4	2.6	0	0.0	4	3.1	3	2.8
合計	155	100.0	24	100.0	130	100.0	106	100.0

(a) の項目で「一部しか価格転嫁できていない」、「ほとんど価格転嫁できていない」を選択の場合

(b) 価格転嫁ができない理由について（複数選択可）

(社、%)

	全産業		製造業		非製造業		小規模企業等	
取引販売先との交渉困難	45	34.9	11	50.0	34	31.8	29	35.4
競争先(同業者)との価格競争	55	42.6	10	45.5	45	42.1	36	43.9
取引販売先との長期価格契約済	13	10.1	1	4.5	12	11.2	9	11.0
その他	16	12.4	0	0.0	16	15.0	8	9.8
合計	129	100.0	22	100.0	107	100.0	82	100.0

(2) 賃上げ等（定期昇給を含む）について

(社、%)

	全産業		製造業		非製造業		小規模企業等	
実施した	113	60.8	8	53.3	95	59.0	65	48.9
実施していないが今後は実施する予定	19	10.2	3	20.0	16	9.9	17	12.8
実施していないし今後も実施する予定はない	12	6.5	0	0.0	12	7.5	12	9.0
実施していない、今後は未定	37	19.9	4	26.7	33	20.5	35	26.3
その他	5	2.7	0	0.0	5	3.1	4	3.0
合計	186	100.0	15	100.0	161	100.0	133	100.0

(2) で「実施した」「実施していないが今後は実施する予定」を選択の場合

(a) 賃上げ（定期昇給を含む）の内容について（複数回答可）

（社、％）

	全産業		製造業		非製造業		小規模企業等	
定期昇給	81	38.6	13	39.4	68	38.4	46	36.5
ベースアップ	56	26.7	10	30.3	46	26.0	29	23.0
賞与（一時金）の増額	37	17.6	6	18.2	31	17.5	25	19.8
各種手当や福利厚生の充実	23	11.0	3	9.1	20	11.3	16	12.7
その他	4	1.9	0	0.0	4	2.3	4	3.2
未定	9	4.3	1	3.0	8	4.5	6	4.8
合計	210	100.0	33	100.0	177	100.0	126	100.0

(2) で「実施した」「実施していないが今後は実施する予定」を選択の場合

(b) 賃上げ等（定期昇給を含む）の実施の理由について（複数回答可）

（社、％）

	全産業		製造業		非製造業		小規模企業等	
従業員の士気高揚	74	28.6	10	33.3	64	27.9	45	28.5
人材の定着、人材確保	70	27.0	9	30.0	61	26.6	42	26.6
物価上昇への配慮	56	21.6	4	13.3	52	22.7	31	19.6
業績改善の還元	10	3.9	0	0.0	10	4.4	6	3.8
最低賃金引上げへの対応	40	15.4	5	16.7	35	15.3	28	17.7
不明	2	0.8	0	0.0	2	0.9	2	1.3
その他	7	2.7	2	6.7	5	2.2	4	2.5
合計	259	100.0	30	100.0	229	100.0	158	100.0